MAJ-184　ZJ79　2004年7月1日発行

トステム株式会社

アルファテラス ライザー・セイバーテラス 出入隅自在桁仕様　取付け説明書

■取付けられる方へのお願い

●本製品取付けの際は、本体取付け説明書および出隅もしくは入隅の取付け説明書を併せてご使用ください。
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注　意…取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 注　意

※製品破損による人への被害・物的障害が予想されますので下記事項をお守りください。
■設置条件
●柱の移動は、当社指定範囲にしてください。
■部材の固定
●組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中緩まないように締付けてください。
■施工時の足場について
●施工時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。
■施工上について
●施工は専門業者が行ってください。
●みだりに改造・変更をしないでください。
●当社指定の付属品以外は取付けないでください。

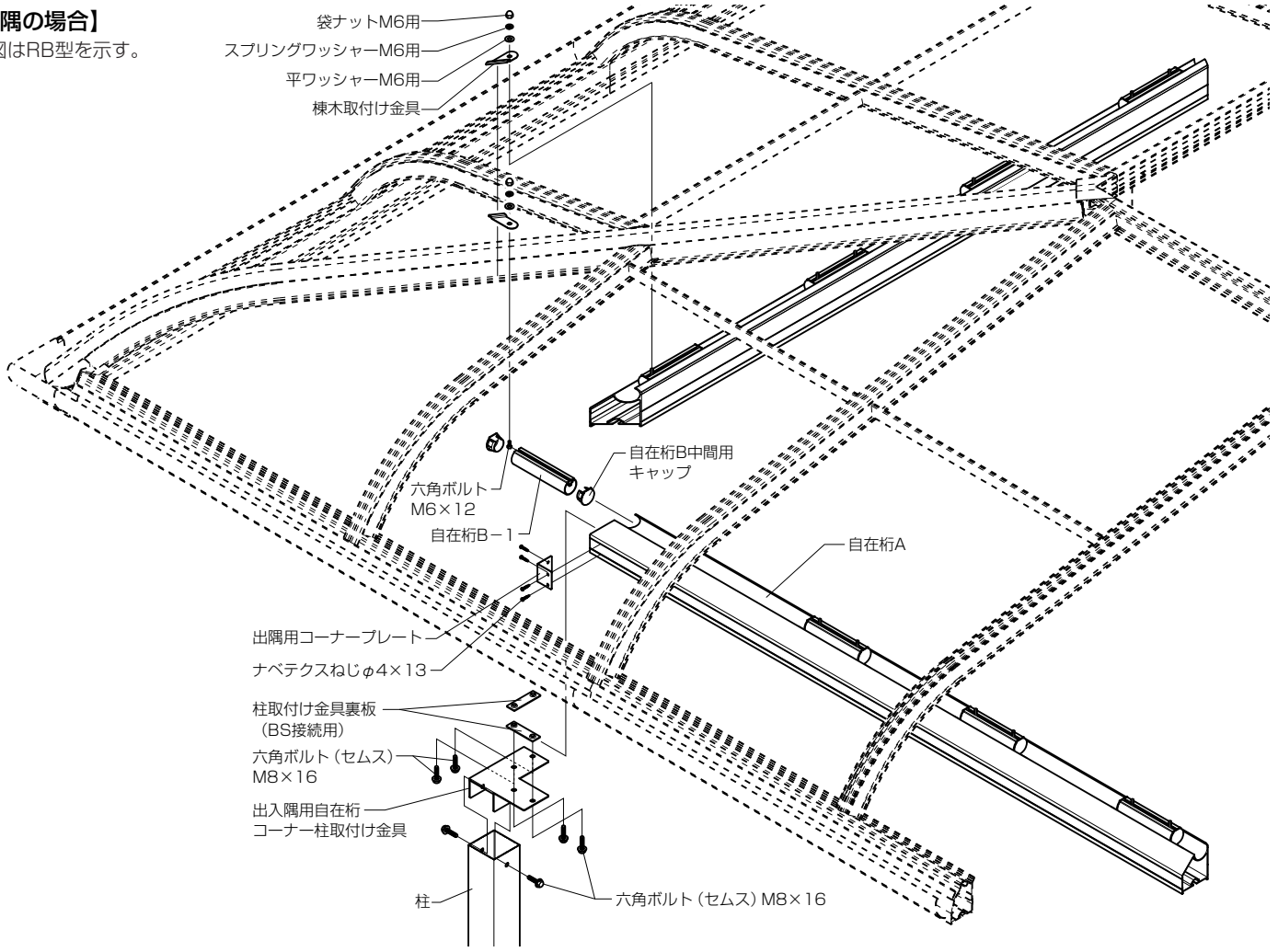
■取付け上のお願い

●水平・垂直は水準器などで正確に出してください。

■構造説明図

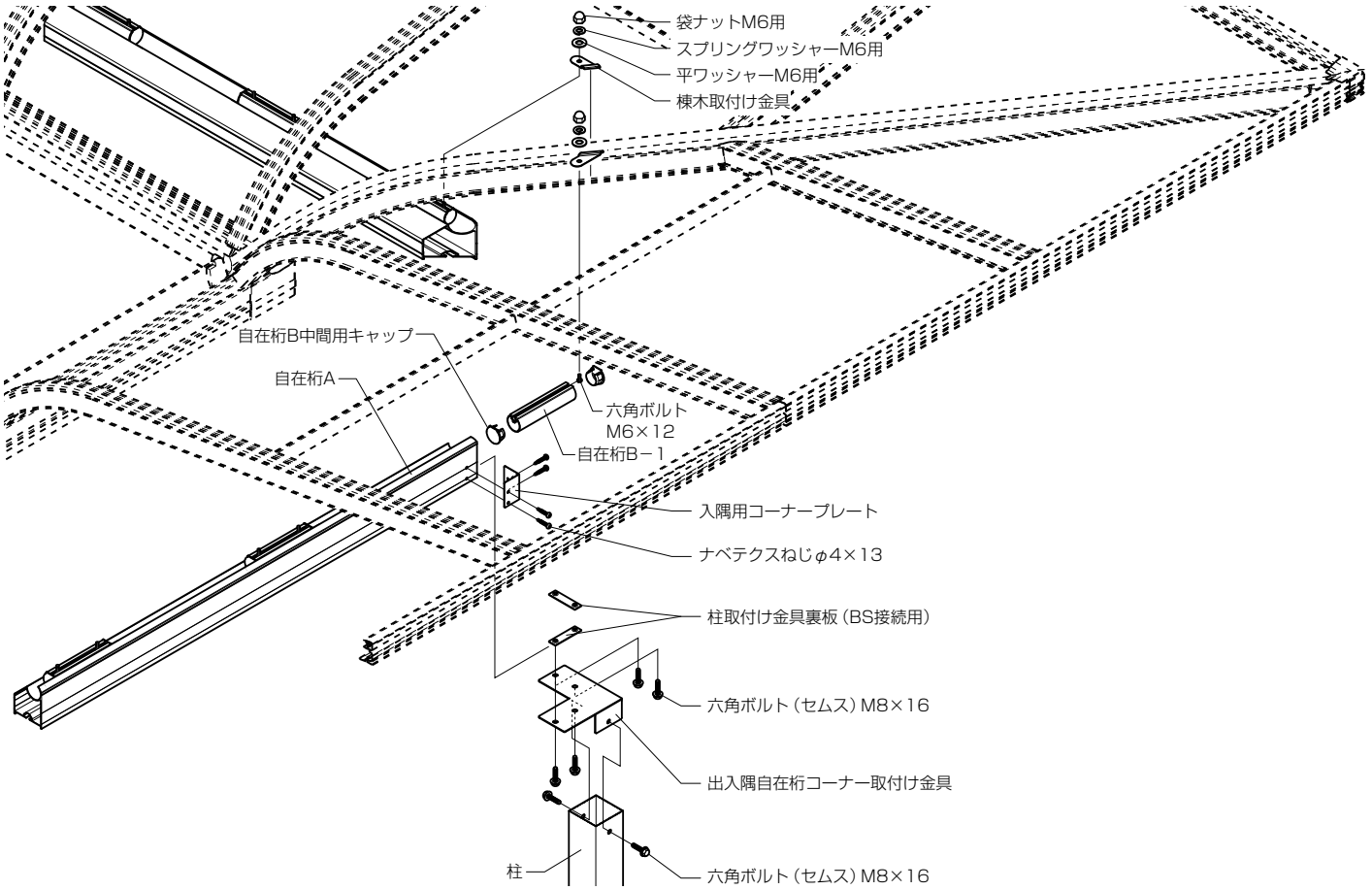
●本体取付け説明書および出隅もしくは入隅の取付け説明書を併せてお読みください。

【出隅の場合】
※図はRB型を示す。



【入隅の場合】

※図はRB型を示す。



■取付け順序

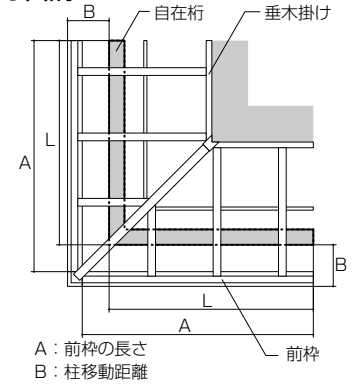
1 自在桁の加工

■取付け詳細

1 自在桁の加工

※下記の寸法算出表および加工図にしたがい自在桁を斜め（45°）に切断してください。

●出隅



A：前枠の長さ
B：柱移動距離
L：自在桁の長さ

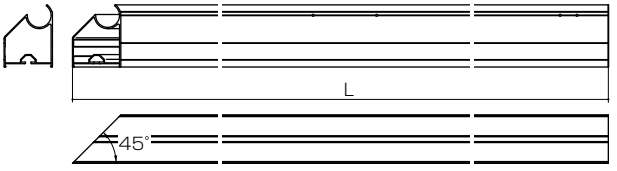
■出隅L寸法公式

L＝A－（B－106.5）

■出隅L寸算出表

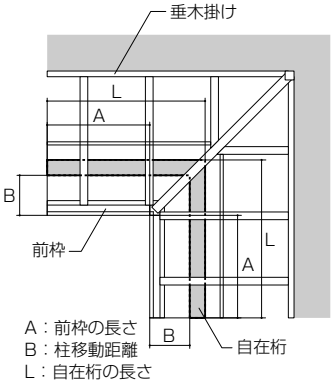
単位：mm

	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400	B=450	B=500
L	A−43.5	A−93.5	A−143.5	A−193.5	A−243.5	A−293.5	A−343.5	A−393.5



※図は内観右側を示す。

●入隅



A：前枠の長さ
B：柱移動距離
L：自在桁の長さ

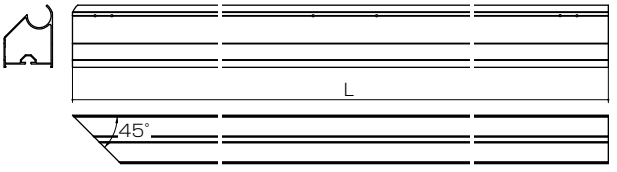
■入隅L寸法公式

L＝A＋B＋139.5

■入隅L寸算出表

単位：mm

	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400	B=450	B=500
L	A+289.5	A+339.5	A+389.5	A+439.5	A+489.5	A+539.5	A+589.5	A+639.5

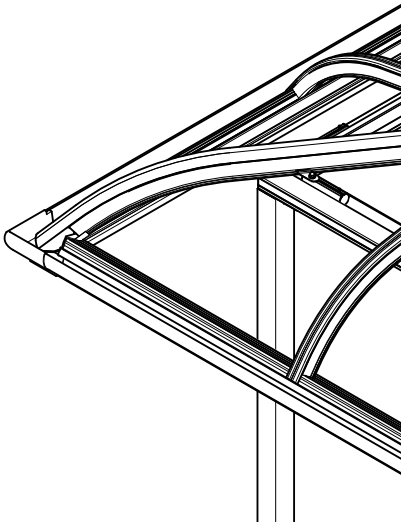


※図は内観右側を示す。

※自在桁加工の際はLRがありますので取付ける向きを間違えないで加工してください。

2 取付け方法

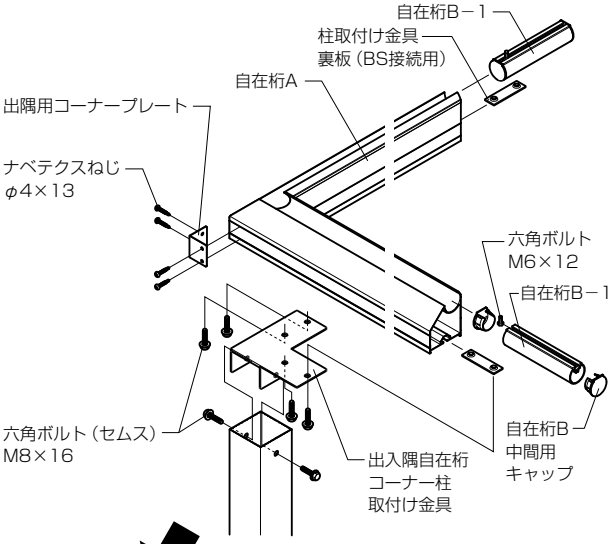
●出隅

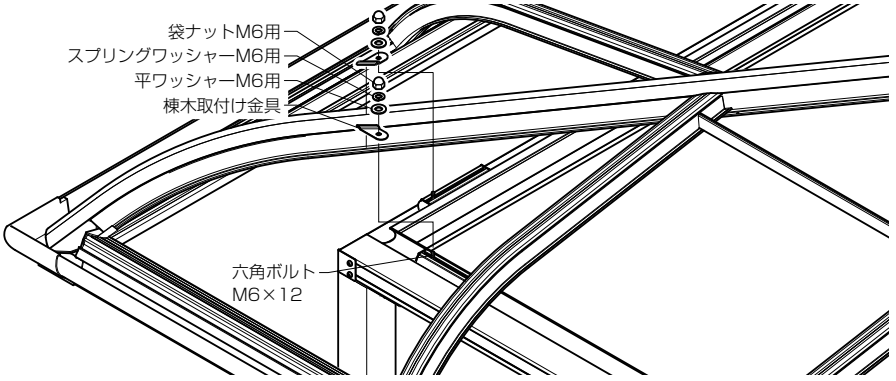


2 取付け方法

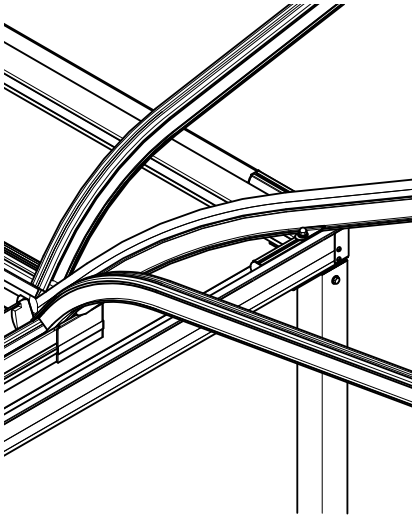
●出隅

①自在桁B－1に六角ボルトM6×12および自在桁B中間用キャップを取付けます。
②自在桁Aに自在桁B－1を挿入します。
③加工した自在桁Aを柱取付け金具裏板（BS接続用）を用いて出入隅自在桁コーナー柱取付け金具と取付けます。
④出入隅自在桁コーナー柱取付け金具と柱を固定します。
⑤出隅用コーナープレートにて自在桁Aをしっかり固定します。
⑥棟木取付け金具を用いて棟木と自在桁B－1を固定します。
※棟木取付け金具の取付け位置が棟木と中間垂木の接合部付近にくる場合は、中間垂木と自在桁B－1を固定してください。



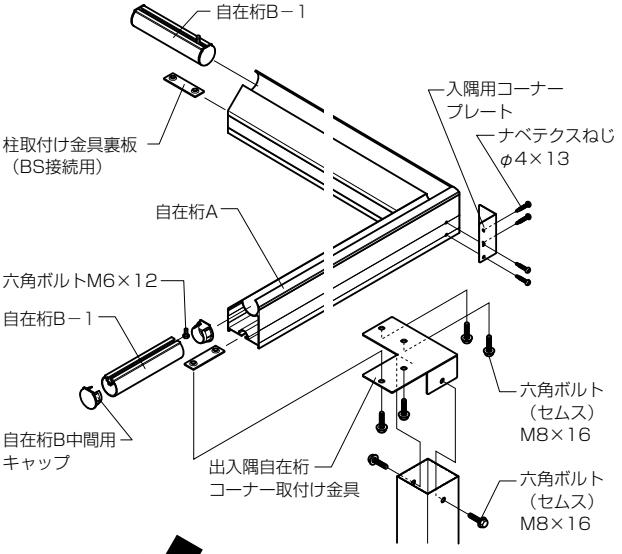


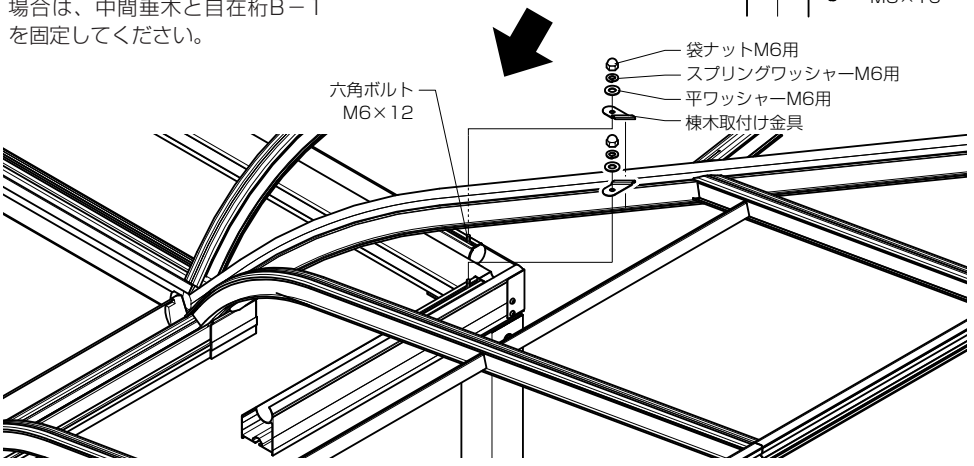
●入隅



●入隅

①自在桁B－1に六角ボルトM6×12および自在桁B中間用キャップを取付けます。
②自在桁Aに自在桁B－1を挿入します。
③加工した自在桁Aを柱取付け金具裏板（BS接続用）を用いて出入隅自在桁コーナー柱取付け金具と取付けます。
④出入隅自在桁コーナー柱取付け金具と柱を固定します。
⑤入隅用コーナープレートにて自在桁Aをしっかり固定します。
⑥棟木取付け金具を用いて棟木と自在桁B－1を固定します。
※棟木取付け金具の取付け位置が棟木と中間垂木の接合部付近にくる場合は、中間垂木と自在桁B－1を固定してください。

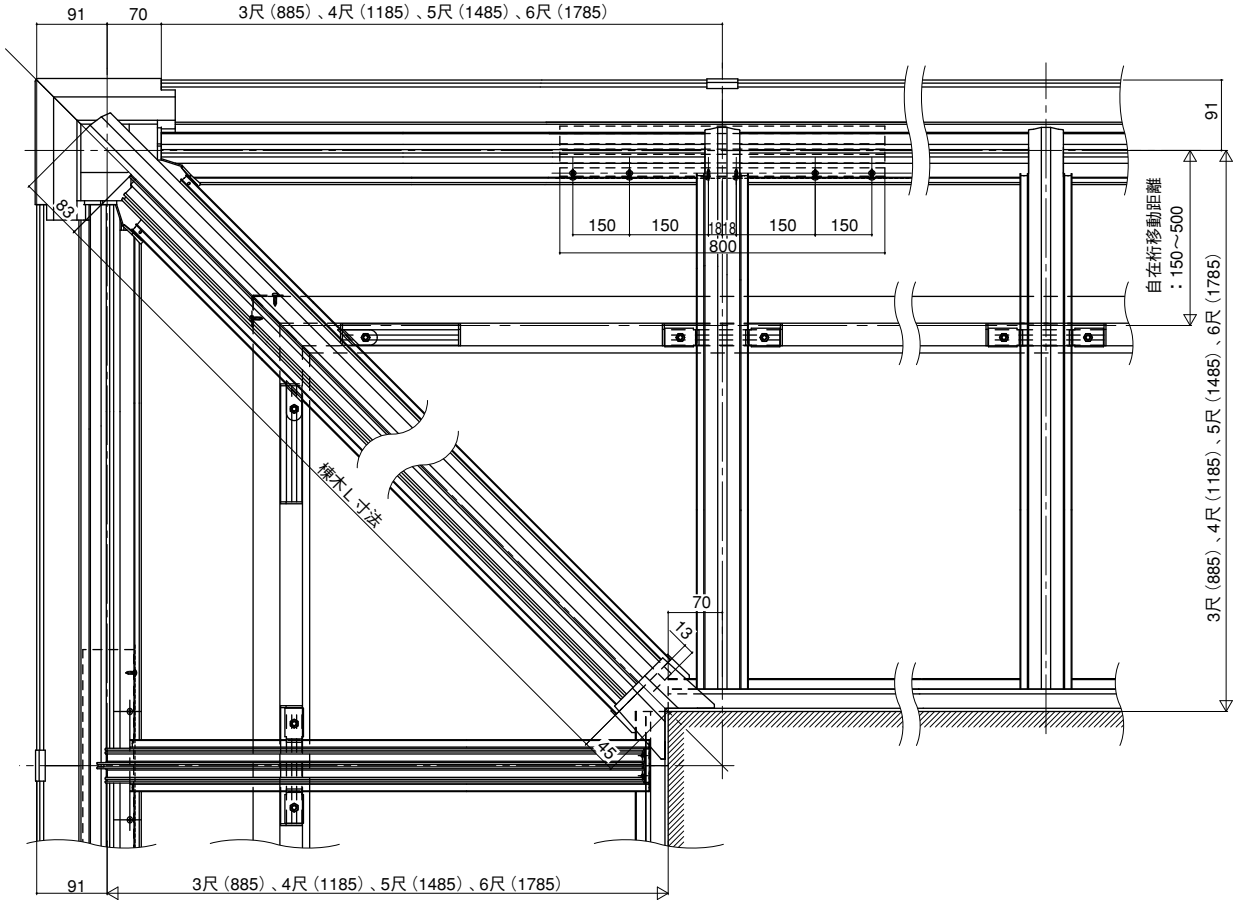


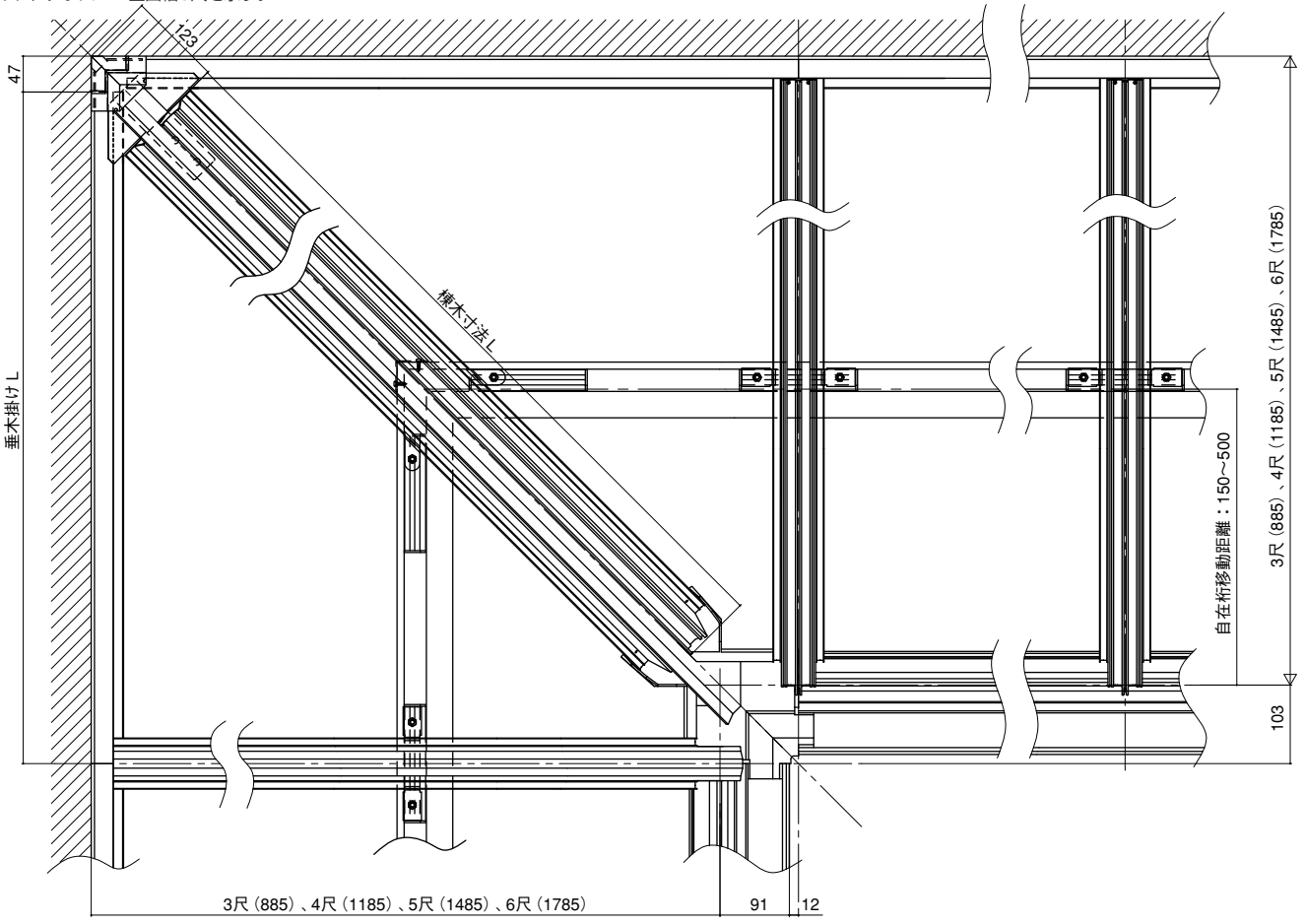


■納まり図

●出隅納まり図

※図はアルファテラスＲＢ型出幅3尺を示す。



●入隅納まり図

※図はアルファテラスＲＢ型出幅3尺を示す。